小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版I

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(3) 縄目の文様がついた土器を（　　）という

(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(5) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(6) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ

(7) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である

(8) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(9) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(12) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(15) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(16) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(17) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

(19) 1600年の「天下分け目の戦い」とよばれる戦いが（　　）だ

(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ